

# 平成21年度の重点事業

診療体制の強化のための新規事業

不登校入院治療プログラム

～つくし合宿～

地域への医療面での支援のための新規事業

特別支援教育における教師支援プログラム

～HTTP:Hizen Teacher's skill

Training Program～

# 不登校入院治療プログラム ～つくし合宿～

➤➤ 佐賀県子どもの心の診療拠点病院  
平成21年度事業①

# 目的

- ▶ 入院治療を、不登校状態の子どもたちが  
今の生活を変えるチャンスとしてとらえてもらう
- ▶ 病棟生活やプログラムへの参加によって  
生活リズムを整えてもらう
- ▶ プログラムでの活動を通して、  
同年代の人と一緒に過ごすことや関わる大人への  
良いイメージを持ってもらう

# 概要

- ▶ 期間: 約3ヶ月間
- ▶ 対象: 不登校状態にある  
小学5年生(11歳)～中学3年生(15歳)  
4名程度
- ▶ 入院形態: 任意入院

# 概要

- ▶ プログラム専用施設「つくし学校」での活動
  - 教科学習などによる教育機会の確保
  - 多職種による様々なプログラムの提供
- ▶ クリニカルパスを意識したプログラム
  - 各職種による8週間のプログラム
  - ミーティングでの情報共有

# 特別支援教育における教師支援プログラム ～HTTP:Hizen Teacher's skill Training Program～

➤➤ 佐賀県子どもの心の診療拠点病院  
平成21年度事業②

# 目的

- ▶ 特別支援教育事業における専門家としての  
学校コンサルテーション以外の協力の方向性
- ▶ 子どもに直接かかわっている先生方への  
効果的な支援体制作り
- ▶ 特別支援教育コーディネーターへの研修機会の提供

# 概要

- ▶ 対象：保育園、幼稚園、小学校に勤務する  
発達障害児の支援を担当する教師ならびに  
特別支援教育コーディネーター6名  
(幼稚園・保育園3名、小学校3名)
- ▶ 巡回相談員(特別支援学校のコーディネーター)も  
オブザーバーとして参加
- ▶ 期間：1回2時間で全6回、隔週で開催



# 概要

- ▶ 内容：当院で開発した、行動療法の考え方に基づく発達障害児の親向けの支援プログラム  
：肥前方式親訓練（HPST）プログラムを改変

支援を見直したい児童・生徒の取り組みたい行動



全員参加の講義形式

少人数による個別相談形式